

# 町民や企業等と一緒に作る 身近な公園&子育て・教育事業！始まりました！

□問い合わせ 政策推進課 区内線311

地域の暮らしを  
一緒につくろう！



令和3年度に、①ゼロベースで考える②オープンデータを進めていく③できることから着手していく、の3方針に基づき試行的に「身近な公園づくり」から始まった真鶴町の公民協働事業。今年度は、さらに「子育て・教育」にも取り組みをを広げ、町民などのみなさんと一緒に推進していきます。

さらに広がる  
身近な公園づくり！

昨年度の身近な公園づくりでは、町民提案により遊具がなくても遊べる公園づくりを目指したプレーパーク事業や公園の竹を使ったベンチづくりなど、町民や町外の真鶴ファンの提案による楽しいアイデアが実現されました。今年も「身近な公園づくり」について提案募集し、次の2件が採択されました。

## 提案①Glocalパーク (実施団体 Glocalみたか)

まちの公園で子ども達が世界とつながる！公園が地域のリビングルームとなっている、子ども達がそこで楽しみながら世界の多様性を体験している、その様な公園を中心としたコミュニティが広がっている、そんな公園づくりを目指していきます。

荒井城址公園や児童公園など、町内の公園を巡りながら、留学生と地元町民などが協働して、絵本お話会や「世界の外遊び」も体験できる多文化交流の場所として公園を活用していきます。



10月30日開催の  
第1回イベントの様子

## 提案②まなぶる青空キッチン(実施団体まなぶる)

多世代で食と循環を公園で楽しみ学ぶイベントをお林展望公園で開催します。お林展望公園の既存のバーベキュー場を活用して、仮設ピザ窯を設置し、地域食材を皆で食べる、大人も子どもも楽しめる開かれたイベントです。ピザ窯製作や薪準備等はワークショップ形式とし、イベント準備から楽しめるような事業を推進していきます。